

第60回「群像新人賞」決定のお知らせ

平素より弊社の出版活動にご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございます。
第60回「群像新人賞」が以下の通り決定しましたので、お知らせいたします。

■第60回 群像新入文学賞

【選考委員】青山七恵、高橋源一郎、多和田葉子、辻原 登、野崎 歓（50音順・敬称略）

★当選作 該当なし

★優秀作『天袋』

著者／上原智美（うえはら・ともみ）

略歴／1990年2月22日生まれ（現在27歳）公務員 静岡県在住

★優秀作『独舞』

著者／李 琴峰（り・ことみ）＊高峰琴風 改名

略歴／1989年12月26日生まれ（現在27歳）会社員兼日中翻訳者 神奈川県在住

*賞／優秀作にはそれぞれ賞状ならびに賞金12万5千円を贈呈。

*『天袋』『独舞』ならびに選評は、「群像」6月号（5月6日発売）に掲載いたします。

■第60回 群像新人評論賞

【選考委員】大澤真幸、熊野純彦、鷺田清一（50音順・敬称略）

「群像」2016年12月号で発表した通り、以下のように決定しました。

★当選作 該当なし

★優秀作『不幸と共存——シモーヌ・ヴェイユ試論』

著者／川口好美（かわぐち・よしみ）

略歴／1987年4月大阪府生まれ（現在30歳）北海道在住 無職

★優秀作『新たな「方法序説」へ——大江健三郎をめぐる』

著者／宮澤隆義（みやざわ・たかよし）

略歴／1978年1月東京都生まれ（現在39歳）東京都在住 大学講師

*賞／優秀作にはそれぞれ賞状ならびに賞金12万5千円を贈呈。